

あかまつ

当別小学校
学校だより
第5号
平成28年7月25日

【重点教育目標】「やる気と自信を高め 笑顔あふれる子供の育成」

自立心と自律心を伸ばしましょう

校長 西野 典男

入学式から73日間（5年生は72日間）、本日で前期前半が終了しました。この間、子供たちは、友達や学校・地域の大人などの関わりの中で数多くのことを学び、様々な経験を重ね、心身ともに成長を遂げてくれていること、大変嬉しく思っているところです。振り返ると、子供たちが躍動した大運動会などの学校行事、当別のよさを生かした特色ある教育活動、授業や読書活動では、保護者の皆様をはじめ地域の方々に多くのご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



さて、明日からは子供たち待望の夏休みとなります。

24日間のまとまった休みです。「聞いたことは忘れる。見たことは覚える。体験したことは理解する。」と言います。長期の休みをうまく活用して普段なかなかできない自然・社会・文化等の体験や学習の機会を存分にと願っています。各学年では、一人一人がめあてや計画表をつくりました。夏休み中は、学校のようにチャイムが鳴りません。お子さんの自立心と自律心の育ちを確かめ、これを伸ばしていく絶好の機会とも考えます。子供たちには、「心のチャイム」を鳴らしながら、自分が立てた目標・計画に基づいて有意義な日々を過ごしてほしいと願っています。

しかし、時には、気持ちが緩んだり、失敗したりすることもあるでしょう。小学生段階では、やはり保護者の皆様の目配り、声かけが必要です。

「心づくり」「学びづくり」「からだづくり」の視点にそって励ましや助言をお願いします。日頃から気を付けていただいておりますが、長期休業中は、就寝・起床時刻が遅くなり、朝食をとらない子供が増えると言われております。色々な面でよくない影響が出ているという調査結果から、全国的に「早寝・早起き・朝ごはん」運動が展開されています。ともすれば生活リズムが崩れがちになる夏休み、お子さんとの話題の一つにし、実行していただければと思います。また、休み中は、家庭や地域が生活の中心になることから、親子のふれあいや地域とのかかわりを深めるよい機会でもあります。ラジオ体操やお祭り等の地域行事に積極的に参加すること、そうすることでふれあいを深め、家庭や地域のよさを体で感じてほしいとも願っています。このようなチャンスを積極的に生かしていただければ大変幸いに思います。どうぞよろしくお願いいたします。



例年、夏休みに入りますと、痛ましい事故・事件の報道が聞こえてきます。引き続き、地域の子供たちの安全確保にご家庭・地域の皆様のお力添えをよろしく申し上げます。8月19日（金）、子供たちが元気に日焼けして戻ってくることを願っています。

《8月の目標》

○全校生活目標 「あいさつや言葉づかいをしっかりとしよう」

具 体 目 標 …進んであいさつをしよう・人の嫌がることは言わないようにしよう

安全の日の指導 …外での遊びや水泳のときの安全に気をつけよう

○保 健 目 標 「夏を元気に過ごそう・生活リズムを整えよう」

指 導 内 容 …望ましい食生活 夏に多い病気の予防 歯みがきについて 夏の健康

○図書指導の重点 (夏休み図書返本・学級図書入れ替え)

《8月の行事予定》 【帰宅時刻…午後6時00分】

日	曜	行 事	給食	最終下校時刻
1	月			
2	火			
3	水			
4	木			
5	金			
6	土	(わくわくキッズ(9:30)当別小体育館)		
7	日			
8	月			
9	火			
10	水	教材費・給食費引き落とし		
11	木	(山の日)		
12	金			
13	土			
14	日	当別神社祭典巡視(17:45)		
15	月	当別神社祭典巡視(17:45)		
16	火	当別神社祭典巡視(17:45)		
17	水			
18	木	夏季休業終了 学習環境点検日 転入生受付(10:00)		
19	金	放送朝会 午前授業(給食あり)	○	13:15
20	土			
21	日			
22	月	登校指導 計算がんばり週間(～29) 図書返却日(1・2年、いなほ) 児童委員会・選挙管理委員会 教育実習開始(～9/16)	○	15:35
23	火	プール学習(1・4年) 夏休み作品展(～29) 校舎外清掃 図書返却日(3・4年)	○	14:35 15:35
24	水	読み聞かせ(2・6年) 図書返却日(5・6年)	○	14:15
25	木	プール学習(2年) 6年着衣水泳	○	15:35
26	金	クラブ	○	14:25 15:35
27	土	(土曜教室(10:00)白樺コミセン)		
28	日	(サンデーひろば(10:00)全久寺)		
29	月	計算がんばりテスト 書道の週間(～9/2) 4年マナーキッズテニス教室	○	14:35
30	火	プール学習(3年) クリーンアップ大作戦の日	○	15:35
31	水	6年修学旅行①	△6	15:35

事故のない 楽しい夏休みを！

楽しみにしていた夏休みが始まりました。これまでの学習を振り返るとともに、夏休みにしかできないことへ積極的にチャレンジするなど、児童には有意義な夏休みを過ごしてほしいと願っています。

そのためには、規則正しい生活を心がけ、健康で事故なく毎日を過ごすことが大切です。

【事故等の緊急時には学校へ連絡を】

学校 TEL 23-2102 学校 FAX 23-3760

※行事予定は、諸事情により変更となることがあります。

当別小学校メール配信システム

緊急時に確実な連絡ができるように、毎月「テスト配信」を実施します。

テスト配信予定日 8月はありません



元気な1日のために
生活リズムを大切に！

早寝 早起き 朝ごはん

いろいろな人との関わりの中で

7月は、ゲストティーチャーをお迎えしたり、校外へ出かけたりする学習がたくさんありました。児童は様々な人との関わりを通して学習を深めることができました。

《3・4年国際交流教室》

5日(火)、北海道教育大学札幌校で学ぶ留学生15名が来校し、2つのグループに分かれて3・4年生それぞれが「国際交流教室」を行いました。

15名は、中国・台湾・ベトナム・アメリカ・ウクライナ・ロシアといった国・地域から留学しているということで、いろいろな言語や文化にふれることができました。



《町内特別支援学級合同学習》

5日(火)、町内全小中学校の特別支援学級による合同学習が「道民の森」を会場に行われ、本校のいなほ学級の児童も全員参加しました。好天にも恵まれ、虫取りに夢中になったり葉っぱスタンプの色塗りに夢中になったりしながら、他校の児童生徒との交流を楽しむことができました。



《5年宿泊学習》

6日(水)・7日(木)の2日間、5年生が「道民の森」で宿泊学習を行いました。さわやかな青空のもと、ミニ登山やワンダースクール、キャンプファイヤー等に取り組みました。実行委員会を中心として、「みんながまとまって楽しめる宿泊学習にしよう!」「友達とのきずなを深めよう!」と、実り多い宿泊学習にすることができました。



《3年社会見学》

13日(水)には3年生が社会見学に出かけました。町内の花農家を訪問し花の栽培から出荷されるまでを学習したり、当別ダムや旧蕨岱小学校・旧東裏小学校を訪ねたりし、当別の町の様子を学習しました。



この他にも、〈消防署見学〉〈大豆体験学習〉〈プール学習補助〉〈体力テスト補助〉等、たくさんの保護者・地域の方々にご支援・ご協力をいただきました。ありがとうございました。

夏休み子ども学習会 ～たくさんの参加を！

夏季休業中の児童の学習の場を提供する「夏休み子ども学習会」を実施します。当別町学校支援地域本部から派遣される地域の方や学生ボランティアを講師として、児童の自主的な学習への支援を行います。申し込みをしていなくても、当日になって参加が可能であれば電話連絡でも結構ですので、たくさんの参加を期待しています。

日時；7月28日(木)・29日(金) 午前9時30分～午前11時00分

会場；当別小学校

対象；全学年児童

内容；○児童が持参したプリントやドリルの支援

○夏休みの学習の相談や作業の支援

その他；・休業中のためスクールバスの運行はありません。

・徒歩か保護者の送迎による登下校をお願いします。(自転車は禁止)

異学年交流会

児童の自由な発想に基づく活動による異学年との交流を通して、協力性や思いやりの心を養うことを目的に、1年と6年、2年と5年、3年と4年の組み合わせで異学年交流会を行いました。

まずは、7月13日(水)の1・6年生の交流です。1年生がお客となり、“もぐらたたき”“魚つり”“輪投げ”“お化け屋敷”“クイズ”等、6年生が出店した11のお店を訪問しました。1年生は手に入れたたくさんの景品が入った袋とスタンプカードを持って、楽しそうに各お店をまわっていました。



14日(木)には3・4年生が音楽の合同学習を行いました。小グループに分かれて4年生が3年生に優しくリコーダーを教えました。最後には全員で迫力のある合奏をして交流学習を終えました。

最後は20日(水)の2・5年生のゲーム交流です。5年生のリードによる、玉入れと綱引きが合体した「玉引き」や「リアルな鬼ごっこ」といった楽しいゲームで大いに盛り上がりました。

どの学年も交流会後の給食を、2つの学年と一緒に食べました。上級生が下級生を気遣いながら、温かな雰囲気の中できずなを深められた交流会となりました。



北海道教育委員会からのお知らせ

「相談支援センター」は平成27年10月に開設され、道内の多くの子供や保護者に利用されています。子供たちが学校から離れ、家庭中心の生活となる長期休業を迎えるに当たり、改めて「相談支援センター」の相談窓口をお知らせします。

<児童向け>

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- いじめられている…
- 学校に行きたいのに行けない…
- 誰かに聞いてほしい…

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

<保護者向け>

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00～16:00

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。